

園だより

2019年 7月



園長 堀内しほ子

園長せんせいの一言

6月の天候は驚きました。昼の日射しが出ると真夏の様に暑く、朝夕は寒かったりと子ども達も体調を崩さないかと心配しました。一日程休みの多いクラスがありましたが、思ったほどお休みのお友達がなくて良かったです。晴れた日は思いっきり水遊びを楽しんでいます。年少さんもだいぶ体力がついてきました。友達との会話も増え、元気いっぱいです。

保育参観お疲れ様でした。

今年は天候が悪く、園庭での遊びが出来なくて残念でしたが、なかよしデーの3回目は親子で楽しんでいただけましたか。子供が頑張っている姿、友達にやさしく、笑顔の姿等去年より成長している良い所を認め、ほめてあげてください。ほめられたことで次への行動の自信へと繋がって、意欲にもなります。たくさんの身近な人との楽しいを感じてほしいです。子供は素直に感情を表現します。屈託のない笑顔はすばらしいです。そんな笑顔に毎日触れ合えてとてもうれしいです。

今保育室では七夕飾りを作っています。先生に教えてもらう物以外で、私達大人から見るとこれは何？と思う物がありますが、子供にとっては大切だったりします。無駄にしている様で何かしら意味があります。同じ物を何枚も折ったり、紙を切り刻んだりしても幼児期に無駄はない様です。飾りや願い事を楽しみにして下さい。